JCHO埼玉メディカルセンター

「骨粗鬆症診断と治療支援センター」児玉隆夫 殿

受診に先立ち紹介元の先生の施設で対応可能な注射には〇、対応が不可能な注射には×をおつけください(この用紙は情報提供書と共に患者さんにお渡しください)。基本内服薬あるいは点滴製剤による骨粗鬆症治療は紹介元でお願いすることになります。

	【病院で行う皮下注射】
	プラリア皮下注射
] イベニティー皮下注
	〕テリボン皮下注週一製剤
	【以下自己注射(導入時、患者さんへの指導が必要になります)】
	〕テリボンオートインジェクタ ー
	〕フォルテオ皮下注
] テリパラチドBS皮下注
	オスタバロ皮下注
	《今後の骨粗鬆症治療についてお聞かせください》
0	今後当院で対応不可能な注射が必要とされた場合は、近所の整形外科にお
	願いしたい。
	□はい
	□ いいえ
0	自己注射の最初の3回の導入指導をJCHO埼玉メディカルセンターで行い、
	その後の注射継続は当院で行うことを希望する。
	□はい
	□ いいえ
0	自己注射の指導も当院で対応可能であるため、今後の骨粗鬆症治療は当院
	で行う。
	□はい
	□ いいえ

紹介元クリニック